

三宅島空港における厚木基地所属ヘリコプターの  
予防着陸について（口頭要請）

令和4年8月17日15時30分頃、厚木基地所属のヘリコプター1機が三宅島空港に予防着陸した。

本事案については、同空港の定期便に遅延が生じ利用者に影響が生じたことに加え、飛行中の機体のトラブル発生は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

貴職においては、このような状況を十分に認識され、次のとおり対応するよう要請する。（二重下線：米軍宛のみ）

貴職においては、このような状況を十分に認識され、次のとおり米軍に申し入れるよう要請する。（下線：国宛のみ）

- 1 予防着陸に至る経緯を明らかにするとともに、トラブルの原因究明を行い再発防止の徹底を図ること。
- 2 所属機の点検整備を強化し、安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

令和4年8月18日

厚木航空施設司令官

マニング モンタネ大佐 殿

北関東防衛局長

扇谷 治 殿

東京都知事 小池 百合子

三宅村長 櫻田 昭正